

明正院ノ皇太弟ニ立タマフベキ事ナレドモ、是モ立太弟ノ事無リシニヤ、近代紹運録ニモ、後光明院ノ御元服ノ加冠理髮ノ人ノ名ヲサヘ舉タルニ、立太子ノ文ナシ、古例ヲ考フルニ、必ズ太子ニ立テ、後ニ位ヲ讓リタマフニモ非ズ、國史ニ見ユル所、上代ハ綏靖仁德以下、即位先帝ノ叡慮ヨリ出タル者ハ、皆立太子ノ事アリ、是此時世ニハ讓位ト云コトナクシテ、崩御マデ御在位ナル故、太子ヲ立テザレバ、次ノ位定マラザルガ故ト見エタリ、皇極天皇ニ至リテ、初メテ位ヲ孝德天皇ニ讓リタマヘリ、而シテ孝德立太子ノ事ナク、輕皇子ト云シヨリ直ニ受禪シタマヘリ、故ニ天智天皇ト互ニ辭遜シタマヒシナリ、是本邦讓位ノ初ニテ、則チ太子ニ立テズシテ位ヲ讓リタマヘリ、其後、陽成天皇位ヲ光孝天皇ニ讓リタマフ、是モ立太子ノ事ナク、光孝一品式部卿親王ニテ在シニ直ニ讓位シタマヘリ、中世以後モ、應安四年三月廿一日、後圓融院ニ親王宣下アリテ、同廿三日後光嚴院讓位シタマフ、中間唯一日、本ヨリ立太子ノ沙汰ナキコト後愚昧記ニモ明ナリ、此外モ數多アルベケレド急ニ考擧ゲ難シ、是ヲ以案ズルニ、必讓位シタマフベキ皇子アリテ、早クヨリ其叡慮アラバ立太子アルベク、叡慮遲ク定マリタラバ直ニ讓位アリテ、立太子ニ及バザルト見エタリ、然レバ明正院ノ後光明院ニ讓リタマフモ、急ナル叡慮ニテ、立太子ハ無リシナルベキ歟、

靈元院有立太子之事則不可無東宮宣下之事

靈元院ハ、立太子ノ事案記アリテ、東宮宣下ノ事案記ナシトアルヨシ、此事通ゼズ、立太子則東宮宣下ニテ二事ニ非ズ、貞觀儀式以下諸次第ノ立太子ノ式ヲ見ルニ、皇子某ヲ太子ニ立ルヨシノ宣命ヲ群臣ヘ讀聞シムル、是則立太子ノ儀式ナリ、強テ之ヲ別タバ、儀式ナクシテ唯宣下アルヲ東宮宣下ト云ヒ、其宣下ヲ群臣ヘ露顯スル儀式ヲ立太子ト云ン歟、然ラバ宣下アリテ儀式ナキ事ハ有ル事モアルベシ、儀式アリテ宣下ナキト云フ事ハアルベカラズ、立太子ノ事案記アリテ、